

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和3年度取組結果】

団体名	ひびき灘開発株式会社
-----	------------

所管課	港湾空港局 総務課
-----	-----------

団体に対するミッション
<p>会社の設立目的である廃棄物処分事業を通じた市民生活、企業の産業活動支援を長期安定的に継続する。</p> <p>また、市と連携を図りながら、ひびきコンテナターミナル後背地の特性を生かした、土地の利活用を推進する。</p> <p>さらには、これまでに培ったノウハウ（技術）の活用や、環境首都を目指す市の環境政策と連動した、資源循環・次世代エネルギー事業等への参画などを通して、響灘地区を中心とした北九州市の活性化に寄与する。</p>

行財政改革大綱における見直し内容
<p>平成21年度からの5ヵ年計画に基づき、長期安定的な廃棄物処分場の確保、港湾・物流機能の活性化、北九州市及び地域発展の貢献、経営体制の強化と自立した組織運営を基本方針として事業を遂行しており、引き続き、長期的に健全な経営を維持するよう取り組む。</p>

ミッションに基づく中期計画

3~5年後に目指す状態	<p>主事業である産業廃棄物処分事業について、搬入量の安定的確保により健全経営を維持する。また、土地利活用の推進や新規事業の創造により、収益構造の強化と発展を目指す。</p>
-------------	---

主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	H29	H30	R1	R2	R3		R4	R5
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
廃棄物搬入量の確保	23万トン	24万トン	37万トン	23万トン	18万トン	29万トン	18万トン	18万トン
分譲地の売却及び賃貸	4,830万円	6,298万円	22,758万円	6,779万円	16,000万円	46,531万円	16,000万円	16,000万円

ミッションの遂行状況の評価（令和3年度）

団体における評価	<p>廃棄物処分事業については、コロナ禍による先行き不透明な経済情勢の中、株主企業からのスポット案件等もあり実績は目標を上回った。分譲地の売却及び賃貸事業については、継続的な営業活動の結果、実績は目標を上回る結果となった。</p>	市の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物搬入量は、目標値及び近年の実績を上回る実績となっており、企業の産業活動支援に貢献していると評価できる。 ・分譲地の売却実績は1件（39,459万円）、賃貸実績（7,072万円）についても目標値を達成できており、土地の利活用に貢献していると評価できる。（分譲目標10,000万円、賃貸目標6,000万円）
	今後の課題及び見直し内容（案）		<p>新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢による影響が見通せない中、安定した経営を維持するため、主要顧客等の生産活動の動向や、脱炭素社会の推進に伴う社会情勢の変化などにも注視しつつ、廃棄物処理収入の確保と永続的な経費の削減に努める。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	—
<p>今後も産業廃棄物の搬入量は減少が予想される中で、安定的な収入の確保に向けた営業強化及び経費削減に取り組んでいるところである。また、市が目指す響灘地区へのエネルギー関連産業等の集積や、物流基盤を活かした成長産業の拠点形成に向け、市と連携した企業誘致活動を行うことで、長期的な健全経営維持に取り組んでいる。</p>	